

神奈川県獣医師会報

September 2023 令和5年9月10日発行



vol.

617

秋号



トピックス

第78回定時総会

公益社団法人神奈川県獣医師会

<http://www.kvma.scrio.jp/>



もくじ



表紙—「ふる柴(鉛筆画)」

画・金井修一郎(藤沢支部、国際現代美術家協会理事)

風呂好き(?)柴犬のソラさん。耳掃除、爪切りは苦手だけど……シャワーの時は楽しそうです。



報告

第78回定時総会	事務局	2
第2回理事会	事務局	12
第3回理事会	事務局	13
第9回災害対策委員会	災害対策委員会 佐藤裕郁	18
第1回小動物学術事業推進会議	小動物学術委員長 大久保雄作	20

いんふおめーしょん

神奈川県医師会・神奈川県獣医師会合同One Health講演会～人獣共通感染症と身近に潜む感染症について(仮題)～		22
(公社)神奈川県獣医師会「第11回学術大会」(概要)		24
(公社)神奈川県獣医師会「第11回学術大会」演題募集要領		25
動物フェスティバル神奈川2023 in あつぎ		26

ねっとわーく

かながわ中央獣医師会定期総会	中央支部 渡部伸一	28
令和5年度 神奈川県人事異動		30
日本大学獣医学科の講義を担当して	藤沢支部 金井修一郎	32

行事予定

34

あとがき

36

『神奈川県獣医師会報』表紙に掲載する写真・絵画・イラストを募集します！！

総務部会報委員会では「神奈川県獣医師会報」(年6回：1月・3月・5月・7月・9月・11月発行)表紙の写真・絵画・イラストを募集します！ たくさんのご応募をお待ちしております。

応募要件

会員の責任による応募

募集要項

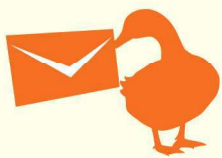
- テーマ：[動物]
- ・かわいいペットの写真・絵画、旅先で出会った動物の写真など
 - ※動物の種類は問いません。作品の簡単な説明もお願いします。
 - ・解像度の高いデジタル写真データ
※500万画素以上
 - ・絵画であってもデジタル写真などデジタルデータで送ってください。
 - ・応募作品の返却はいたしかねます。

応募上の注意

- ・作品のイメージを損なわない程度に写真解像度、写真サイズなどを加工する場合があります。
- ・著作権・肖像権に関する問題が発生した場合は、その責任および解決はすべて応募者に帰属し、神奈川県獣医師会では一切負わないものとします。応募の際は、必ず被写体(動物の所有者)、撮影場所の許可を得てください。

応募方法

メールの件名を「神奈川県獣医師会報 表紙応募」として
(1)応募者氏名(2)支部名(3)作品名、撮影場所など簡単な説明を明記のうえ、下記応募先までお送りください。
応募先：okabayashi.ken@nihon-u.ac.jp
(会報委員会委員長 岡林 堅)



日本大学獣医学科の講義を担当して

藤沢支部 金井修一郎

7月3日(月)、筆者と関根秀子理事(湘南支部)が日本大学生物資源科学部(藤沢市)の派遣講師として「総合獣医学演習A」の講義を行った。

この講義は獣医学科5年次の必修科目で、各方面で活躍する獣医師の現場の話を、就職活動への関心が高まる5年生に聞かせるものである。例年依頼を受ける講師は、産業動物、競馬、地方公務員、動物病院、研究・教育職、家畜衛生保健所、国際協力、小動物臨床専門医に関連する獣医師で、昨年度から初めて獣医師会に関連する授業が取り入れられ、昨年に引き続いての依頼であった。授業計画(シラバス)に記載された授業の概要には「広範囲にわたる獣医領域において活躍する学内外の専門家による講義を通して、獣医師の職域の多様性を紹介し、実社会での獣医師の役割を総合的に理解させる」と記載されている。

私たちの担当した講義は「神奈川県獣医師会の役割と小動物臨床における中医学」で、座長を獣医麻酔・呼吸器学研究室教授の山谷吉樹先生に担当して頂き、前半の獣医師会に関する部分を筆者が、後半の中医学に関する部分を筆者の大学同級生の関根理事が担当した。

講義は3限、13時~14時半の90分間で、筆者の動物病院は大学まで徒歩圏内なので、午前の通常診療を終えてから昼休みの時間内で講義を行うことができて助かった。



神奈川県獣医師会の役割 小動物臨床における中医学

神奈川県獣医師会 藤沢支部
金井修一郎

学生数は約120名、必修科目のためほぼ全員が出席、入退室がコンピュータ管理されていることもあり遅刻・早退者はいなかった。昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、出席番号順に教室の座席が各生徒に指定されていて整然と着席していたが、本年度から規制が緩和され自由席となったため教室の前半には空席が目立ち、

狂犬病予防定期集合注射 (2023年 藤沢支部)

登録と毎年1回の狂犬病予防注射

飼い主さんの3大義務です

1. 登録
2. 狂犬病予防注射
3. 狂犬病予防接種の義務

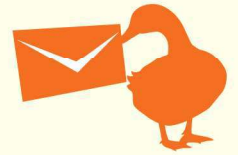
魚病学研究室

ANMEC研修医

日本大学獣医学会 学術賞

大学院研究生 獣医生化学研究室

日本大学キックボクシング部OB会副会長



小動物臨床における 中医学

神奈川県獣医師会湘南支部
モナ動物病院
関根秀子

症例

- チワワ、オス、痩せ気味
- 13歳、大泉門離開
- シンガポールで飼われていたが今年から日本で暮らしている。飼い主が冷暖房が嫌いなため、冬季はこたつのみ。
- 鼻汁が止まらない（透明）。四肢先は冷たい。舌は白っぽい

診断

- 実寒証
- 寒さ（陰）が増えたことによる



治療

- 小青竜湯
- 寒さをはね返し、身体を温め、水分のさばきを良くする作用がある

なぜ臓器の働きは西洋医学と違うか

- 江戸時代に杉田玄白が「ターヘル・アナトミア」を翻訳し、実際に解剖して検証し、臓器名が決定した
- 当時中医学で使用されていた臓器名を参考にし、似たような場所の名前を当てはめた



- 中医学の臓器名がでたらめなのではなく、むしろ中医学が元祖だった

後列に行くほど座席が混雑していた。私自身、学生の頃はいつも最後列で隙あらば脱出できる位置に陣取っていたが、講義をする立場になって教室を俯瞰すると、時代が変わっても真面目そう、やる気のある学生からそうでも無い学生までの着席分布は変わらないことに感心した。

前半の筆者の講義では、まずは自己紹介として学部時代は部活(キックボクシング部)ばかりの劣等生で、留年や国試浪人もしたものの、何とか臨床獣医師になってから勉強不足を痛感、一念発起して日本大学動物病院研修医を受験し、その勢いで大学院研究生にもなり、たくさんの先生とのご縁ができ、お陰様でやっと4年前に博士号の取得に至ったまでの略歴を話した。その後、本題として最近行われた県獣の各種セミナーの紹介や集合注射、過去の動物フェスティバル、賀詞交換会の写真などを用いて神奈川県獣医師会の活動、役割について紹介、学生賛助会員の説明も行った。

本年の講義は、事前に昨年講義を受けた6年生からの感想を集めて改善点を検討し、多くのスライドも作り直し準備に力を注いだ。その甲斐あってか昨年より多くの学生が質問に残り、後日研究室の学生からは「わりと聞きやすかった」、「先生、大丈夫でしたよ」と、若干“上から目線”の感想も頂いた。

後半の関根理事の講義は、昨年同様に女性獣医師ならではの貴重な経験などを紹介した後、中医学の基礎理論、小動物に中医学を用いた症例紹介など内容の濃いものであった。講義後には私よりも多くの学生に囲まれ、和やかな雰囲気での授業は無事終了した。

昨年に引き続き母校において大変貴重な経験をさせて頂きましたことに、日本大学、神奈川県獣医師会の関係者の皆様には、この場を借りて深く感謝申し上げます。

あ と が き

春に動物の漢方薬についての取材を受け、2023年6月のサライjp(小学館)デジタル版に記事が掲載されました。ライターさんの質問に回答する形で文章を作成しましたが原稿料などは一切無く、ただただ自分自身の勉強の為と思って引き受けました。原稿の作成には苦戦しましたが、以前本会報で中医学的診断の記事を連載させて頂いた経験が大変役に立っております(602号~612号)。

記事を読んだ当院の飼い主さん、日本ペット中医学研究会、国際現代美術家協会、日本大学キックボクシング部OB会など各方面の知人……様々な皆様に驚かれたり、喜ばれたりとした事件(?)になりました。行きつけの書店(湘南天狼院)ではわざわざ書店員さんが、書籍が出たわけでもないのにペット本コーナーに私のポップを作って記事や絵の紹介をして下さいました。

その後、同じ記事がYahoo!ニュースにも載りましたが、若干ネガティブなコメントが入り閉口しております。“日本語の使い方が間違っている”とか、別に聞いてもないのに“私は漢方には否定的”なんてわざわざ書かれ……いつの世にも、取りあえず人を非難したい人っているのですね。気にしない、目にしない方がいいよと皆さんには慰められたりもしました。

いずれにしても貴重な経験が出来たことは事実なので、関係者の皆様には感謝申し上げます。現在(23年8月中旬)は3作目を執筆しておりますが、この号が出る頃には掲載されているかもしれません。もしご興味があれば御座いましたら検索してみてください。「サライ公式→生活→ペット」で出てくるはずですが……打ち切りになっていたらゴメンなさい。ビュー(閲覧)数に応じて連載が続き、うまく行けば出版(?)と言われて勝手に頑張っております。

記事内では、本獣医師会のことでも会報の表紙絵を用いて微力ながら全国紙で宣伝しておりますので、会員の皆様には記事の閲覧、拡散をしていただけたら幸いです。出来ましたら温かいコメントなども頂けますと、私は単純なので調子に乗れると思います。

金井修一郎



湘南天狼院書店(片瀬江ノ島)

※サライの記事(Yahoo!ニュース)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c70dc89ab862c05c8e6881848c740dde2c6ffd64>



※湘南天狼院書店

<https://enotoki.com/>
天狼院書店/



神奈川県獣医師会 総務部 会報委員会

- 岡林 堅 荒井陽子
- 和泉晶子 金井修一郎
- 近藤貴子 山下 匡
- 山本和明 渡部伸一
- (○ 委員長)

神奈川県獣医師会報 秋号(第617号)

令和5年9月10日発行(隔月10日発行)

発行人 鳥海 弘

発行所 公益社団法人 神奈川県獣医師会

〒251-0024 藤沢市鵠沼橋1-16-14 ヤマキビル3-A

TEL: 0466-86-5077 FAX: 0466-86-5078

e-mail: kva@kanagawavet.or.jp URL: <http://www.kvma.serio.jp/>